

福岡市公式ホームページ改善支援業務委託に係る評価基準

評価項目		配点
1 技術点		90
(1)対象範囲・方針設定	・CMS管理下サイト及びCMS管理外サイトの特性を踏まえ、対象範囲及び管理区分の整理に関する考え方が明確かつ妥当であるか。 ・現状把握及び課題整理を行うための実施手順及び手法が具体的であるか。 ・本市公式ホームページ全体として最適なサイト構成、コンテンツ管理及び運用体制・方法の検討に資する内容であるか。	5
(2)現状分析	・現状分析の観点が適切であり、本市公式ホームページ及びCMSの状況を多角的に把握できる内容となっているか。 ・分析対象範囲、実施手順、分析手法及び課題整理の進め方が具体的かつ実現性の高い内容であるか。 ・本市公式ホームページ及びCMSの課題、改善の方向性及び求められる機能・要件の整理に資する内容であるか。	15
(3)先進事例・技術調査	・調査対象とする先進事例、CMS製品、市場サービス及び関連技術の選定方針が明確かつ適切であるか。 ・調査手法及び調査結果の整理方法が具体的かつ妥当であり、本市への適用可能性を適切に評価できる内容となっているか。 ・調査結果が本市の課題や将来像を踏まえ、今後の情報発信基盤の検討に有効な内容となっているか。	10
(4)本市公式ホームページ及びCMSの将来方針案の策定	・将来方針案の考え方、構成及び検討手法が明確かつ妥当であるか。 ・本市公式ホームページ及びCMSの将来像並びに今後の方向性が具体的かつ実現性のある内容であるか。 ・今後の要件整理、市場調査、調達仕様書の作成及び事業者選定に有効に活用できる内容であるか。	10
(5)将来方針案を踏まえた要件整理等	・市場調査の手法及び進め方並びにその結果を踏まえた機能・要件整理の方法が具体的かつ実効性の高い内容であるか。 ・情報分類案の作成及び個別ページの分類整理に関する助言その他必要な支援が、職員の負担軽減及び業務効率化に資する内容となっており、また、サイト構造案の作成方法が具体的かつ実現性の高いものであるか。 ・導入・運用・保守に要する費用の算出方法及び費用の妥当性を確保するための考え方が適切であるか。	15
(6)本市公式ホームページ及びCMSに係る調達支援	・調達仕様書案、事業者選定基準案その他調達関連資料の作成方法が具体的かつ妥当であるか。 ・調達に係る技術的支援の内容及び実施方法が具体的かつ実効性の高い内容であるか。 ・公平性及び競争性を確保しつつ、本市にとって適切な事業者選定及び調達の実施に資する内容であるか。	15
(7)その他支援	・本仕様書に定める内容以外に、本業務の目的達成に資する有益な提案が示されているか。 ・提案内容に独自性、創意工夫及び具体性が認められるか。 ・本市にとって期待される効果が高く、実現可能な内容であるか。	5
(8)プロジェクト管理	・本業務全体のスケジュール、各業務の実施時期及び成果物ごとの提出時期が具体的かつ妥当であるか。 ・本市及び提案者の役割分担並びに意思決定プロセスが明確であり、円滑な業務遂行が期待できるか。 ・進捗管理、課題管理及びリスク管理を含むプロジェクト管理手法が具体的かつ実効性の高い内容であるか。	5
(9)実績	・国、地方公共団体又は独立行政法人が発注した同種又は類似業務の実績を有しているか。 ・実績の内容及び規模から、本業務を遂行するために必要な知識、経験及びノウハウを有すると認められるか。	5
(10)実施体制	・業務遂行責任者及び配置予定者が、本業務に必要な資格、経験及び専門性を有しているか。 ・各要員の役割分担が明確であり、本業務を円滑かつ確実に遂行できる体制となっているか。	5
2 価格点		7
(1)令和8年度分	満点(7点)×(1－提案価格÷契約上限金額) ※提案価格は令和8年度分とし、上限金額を超える場合は失格とする。 ※算出結果は小数第1位までとし、小数第2位を四捨五入する。	7
3 その他		3
(1)地場企業	・福岡市内に本店を有している場合 3点 ・福岡市内に支店又は営業所を有している場合 1点 ・上記以外 0点 ※本店、支店又は営業所の所在地確認のため、必要に応じて書類を求めることがある。 ※共同提案の場合は、代表事業者を対象として評価する。	3
合計		100